



進路だより②

今市特別支援学校進路指導部 令和7年7月18日発行



ホームページにも
掲載しています。

新学期がスタートして早くも三か月が過ぎ、児童生徒も新しい環境に慣れてきたようです。日々の学習の積み重ねや行事への参加を通して、将来の社会生活に向け、更なる力をつけています。

今回の進路だよりでは、小学部、中学部、高等部それぞれの取り組み、進路豆情報として「就労選択支援」について、「福祉施設サービス等説明会のお知らせ」について紹介していきます。

小学部

日々の学習は進路につながっています



小学部HPは
こちら

小学部1年生からの日々の生活や学習は、進路につながっています。1年生から6年生までの「日常生活における指導」、「生活単元学習」の様子です。生活に必要な力を身に付けるために、発達段階に応じた学習を行っています。



小1 着替え



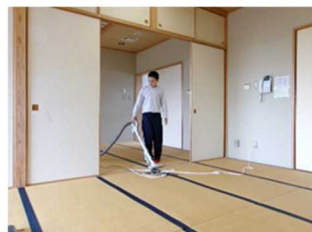
小2 下膳



小3 雑巾絞り



小4 洗顔



小5 掃除



小6 洗濯



小1-A 着替え



小3-A 水やり

中学部

「働く喜び」味わいました



中学部HPは
こちら

■第1回校内実習

中学部では1年間に6月、9月、11月の計3回の校内実習を行っています。中学部にはリサイクル班と農園芸班の二つがあります。どちらの班も作業を進めるために必要な技術や知識の習得だけでなく、挨拶、返事、報告の仕方や技術、身だしなみを整えること、安全に配慮して作業を進めることなど様々な目標をもって取り組んでいます。



リサイクル班



農園芸班



実習発表会

■職場見学

5月26日（月）に1、2年生は社会福祉法人「夢の森福祉会」へ職場見学に行ってきました。リネン畳みの様子を見せていただいたり、就労支援B型、生活介護、放課後等デイサービスでの生活の様子について説明をしていただいたりしながら、施設の見学をしてきました。仕事の体験を通して生徒からは「タオルを畳むのが楽しかった。」「働くために大切なことがわかった」などの感想が聞かれました。



高等部

「やる気」を見せてがんばりました



高等部HPは
コチラ

■第1学期校内実習・産業現場等における実習

6月2日（月）から13日（金）の10日間、1・2年生は校内実習、3年生は産業現場等における実習を行いました。

校内実習では、普段取り組んでいる作業活動等を10日間続けることで、集中力や持続力を培いながら体力の大切さを知ることができました。

3年生にとって3回目になる産業現場等における実習では、「卒業後に自分が働く場所として合っているか」をイメージしながら実習を行いました。実習を通して得られた成果や課題を意識して今後の学習に臨んでもらいたいと思います。

進路指導部からは次の実習に向けて、各学年で取り組んでほしいこととして次のことを話しました。

1年生	2年生	3年生
・体力を付ける ・自分のことは自分でする	・ルールを守る ・元気に挨拶、返事をする	・「自分から」の気持ちをもつ ・友達と協力する

普段の生活の中で意識して取り組むことが、実習でもできることにつながっていきます。毎日を大切にしてください。



校内実習（受注班1）



（受注班2）



（農園芸班）



（産業現場等における実習）

■職業選択コースの職場見学

5月22日（木）、鹿沼市の『すみでんフレンド株式会社』様にて、職場見学をさせていただきました。実際の仕事を体験させていただき、今後役に立つヒントをたくさん得ることができました。生徒からは、「これからいろいろな作業ができるようになりたい。」「卒業後の進路に生かしたい。」という感想が聞かれました。

いよいよ令和7年10月から新サービスの「就労選択支援」が始まります。今回は、サービスの概要について御紹介します。

■ どんなサービス？

障害者本人が就労先・働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望、就労能力や適性等に合った選択を支援する新たなサービス

■ どんな人が使えるサービスなの？

- ① 福祉就労のサービス（就労移行支援、就労継続支援）を利用したいと考えている人
 - ② 現在福祉就労サービスを利用している人
- ⇒ ①が特別支援学校の生徒に当てはまります。

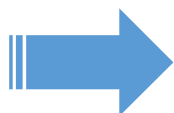
学校卒業後すぐに各種就労サービスを利用したい場合は、以下の表のとおり就労選択支援を利用する必要があります。

卒後すぐに利用したい就労サービス	就労選択支援を利用する必要性
ア 就労継続支援B型	令和7年10月から原則利用が必要
イ 就労継続支援A型	令和9年4月から原則利用が必要
ウ 就労移行支援	希望に応じて利用できる

■ サービス利用するメリットは？

- 質の高いアセスメントに基づいた就労支援を受けることが可能となる。
⇒ 現時点での「働くために必要な力」がどのくらい身についているかを客観的に知ることができます。
- 本人の自己理解を促進することが可能となる。
⇒ サービス利用によって以下のことを事業者と本人が協同して整理（確認）します。

- ・ 本人の就労能力や適性 ・ ニーズ（どのような仕事がしたいか）
- ・ 強み ・ 職業上の課題 ・ 人が力を発揮しやすい環境要因
- ・ 就労に当たっての支援や配慮事項 等



「より適切な進路を選択すること」が可能となります。

ここがポイント！！

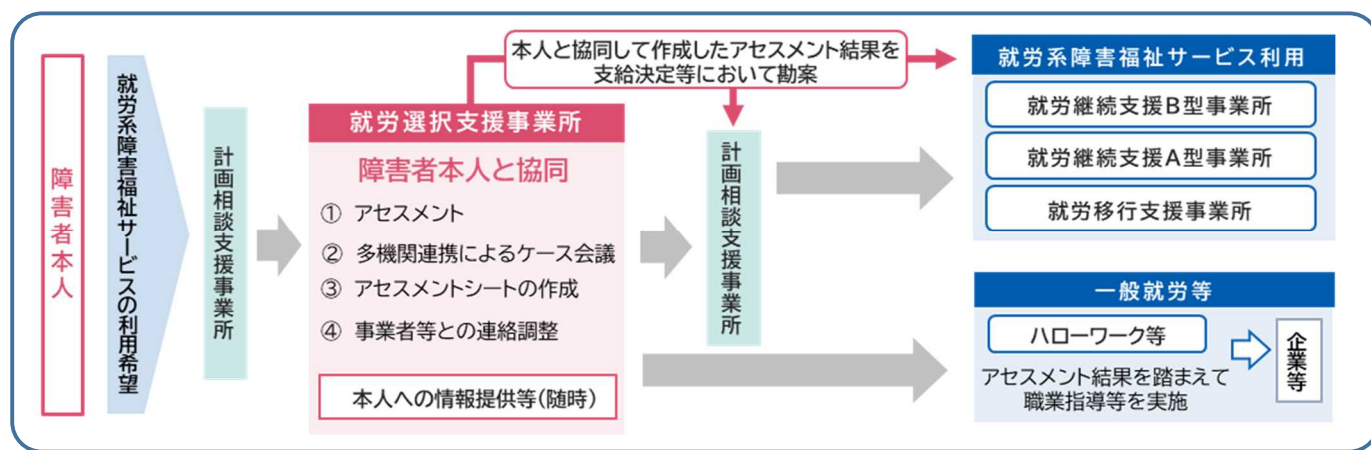
就労選択支援は就労の可否を判断したり、どの就労系障害福祉サービスを利用するかの振り分けを行ったりするサービスではありません。

■ 主なサービスの内容は？

- 作業場面を活用した状況把握（アセスメント）が受けられる
⇒ 短期間の生産活動等を通じて、就労に関する適性等の評価や意向等が整理されます。
- アセスメントシートが作成される
⇒ アセスメントやケース会議を踏まえて、アセスメント結果（アセスメントシート）が作成され、説明を受けます。
※ その他、「関係機関とのケース会議」「事業者等との連絡調整」もサービス内容に含まれます。

■ サービスの期間と流れは？

- サービス期間は、基本的に1カ月です。
- サービスの流れは以下のとおりです。（厚生労働省資料より）



今号では、新サービス「就労選択支援」の概要について御紹介しました。次号では、特別支援学校在籍中の利用の仕方等について御紹介します。このサービスについて御不明な点がございましたら、進路担当までお問合せください。

日光市 福祉事業所説明会を開催します！

日光市内の福祉事業所が本校で説明会を行います。学校卒業後のお子様の生活をイメージできる格好の機会ですので、是非御参加ください。

期日 令和7年8月28日（木）
時間 10：00～11：45
場所 今市特別支援学校 高等部棟他
参加事業所 全20事業所

詳しくは
コチラ↓



- 各事業所がブースを設置して説明を行います。
- 各事業所から直接説明を聞くことができます。
- 時間内であれば、どの事業所からも説明を聞けます。
- お子様と一緒に説明を聞くことができます。
(※お子様のお預かりはありません。)

お知らせ

詳しくは
コチラ→



鹿沼市より、障がい者就労支援事業所説明会の案内が届きました。

鹿沼市の就労支援事業所について知ることができる良い機会ですので御都合がつく方は、是非足をお運びください。

日時 7月26日(土) 10:00～15:00
場所 鹿沼市民情報センター1F
 (鹿沼市文化橋町1982-18)

■事前申し込みは不要です。

■ 夏休みは施設見学のチャンスです ■

お子様と一緒に施設見学してみたいかでしょうか？